

令和4年度地方公共団体における効果的な熱中症予防対策の推進に係るモデル事業 採択された地方公共団体の取組の概要

埼玉県 熊谷市	<p>熱中症警戒アラートの活用や体制について</p>	<p>取組の概要</p>
	<p>アラート発表時には主管課である健康づくり課から関係各課へ情報伝達を行い、各課が所管する施設や関係団体等へ確実に周知できる体制を構築している。</p>	<p>地元商店街と連携し、様々な熱中症対策を施したモデル店舗を市民に体験してもらうなど、熱中症予防の啓発を行う。併せて、熱中症対策アイデアコンテストを開催し、若者への働きかけを進める。</p>
大阪府 吹田市	<p>熱中症警戒アラートの活用や体制について</p>	<p>取組の概要</p>
	<p>関係部局それぞれが熱中症警戒アラートを受信し、適切な熱中症対策を行うよう求めていることから、環境部局として、令和4年夏に備えて、関係部局に対して熱中症警戒アラート受信についての登録を促していく。</p>	<p>高齢者の熱中症リスクの低減に向け、身近な温度計を活用して気づきを促すとともに、周りからの声かけ活動に取り組む。また、市内の気温等調査と熱中症救急搬送者データを分析することで、熱中症が発生しやすい条件を把握する。これらの取組について、「高齢者」の関係主体によるプラットフォームで検証を行う。</p>